

謹賀新年

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
市民の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃より市政に格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、市の重点施策として5つの柱を掲げ、住民自治の確立、地震・津波対策、産業の振興、人生支援、社会基盤の整備に取り組んで参りました。市民の皆様からは地区懇談会や折に触れご提案やご意見を頂きました。本年も皆様とともに香南市の発展に向け、共に取り組みを進めて参ります。

本年が皆様にとつて幸多き輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

香南市長

清藤 真司



清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新たな年を迎え、一段と寒さが増し、寒気の厳しさに身が引き締まる思いが致します。香南市が誕生し、12年目を迎えます。香南市も戌年生まれということになります。かくいう私も今年が年男です。本年も市長のもと、職員と一丸となって活力のあるまちとなりますよう頑張つてまいります。

皆様におかれましても、香南市発展のために、昨年同様変わらずご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、慶び多き一年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

香南市副市長

田内 修二

決意新たにさわやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
私が教育界に身を置いて早くも50年、常に激動の連続だったように思います。その中で、「出会い」を大切に「つながる」ことに喜びを見いだしてきました。豊かな出会いには、「響き合う」感動があります。

私は、「教育は人なり」「まちづくりは、人づくり」と考えています。

世界の動きが混沌として、将来が予想しにくい時代を、また、科学が急激に進歩していくなかを生き抜くために、国は「思考力・判断力・表現力」を重視し、香南市は「コミュニケーション能力・規範意識・自尊感情」に力を入れています。この二つの力点はもちろんつながっています。キーワードは、「主体性」と「協働」だと思います。

「人の世に熱あれ、人間に光りあれ」教育の証はただ一つ、子どもが変わることだ。「不可能の反対語は可能ではない、挑戦だ」先人の信念と努力を今一度かみしめ「文教の町・人権の町」をめざしてがんばりたいと思います。

今年もどうか宜しくお祝い申し上げます。

香南市教育長

安岡 多實男



第12回 香南ふれあい祭 & 香南市人権啓発フェスティバル



平成29年11月23日(木)のいちふれあいセンターで「第12回香南ふれあい祭り」が開催されました。当日は、市内のさまざまな団体が参加。友だちや家族同士で健康や環境、防災を学んだり、茶道やこけ玉づくりなどに親しんだりした1日となりました。

同時開催された「香南市人権啓発フェスティバル」では、啓発コーナーを設けて、人権啓発作文・標語・ポスターの掲示や人権ビデオ放映を行いました。

サンホール会場では、ラッキーストリームオーケストラによるオープニング演奏、人権作品の表彰と最優秀賞となった人権作文の発表を行いました。また、大学教授やタレントとして活躍されている「にしゃんた」さんの講演会などが行われました。

■関連記事...27ページ



すぐく飛び紙飛行機の作り方も教えてもらったヨ



人権マスコットキャラクターの「ごころん」です。よろしくね



▲人権講演をしてくれた「にしゃんた」さん



自転車をこいで発電中!



みんながダンスのしゅー